

「大綱」イメージ

「北九州市子どもの未来をひらく教育プラン」の施策目標・方針

北九州市教育の目標

思いやりの心をもつ、自立した子どもをはぐくむ

- 自分の可能性を信じ、夢や希望をもつ子ども
- 自分の力でやり遂げ、自立する力をもつ子ども
- 思いやりの心もち、行動できる子ども

学校、家庭、地域が連携する力

【連携のあり方】

- 学校、家庭、地域が子どもを育てる共同体として、相互に理解し、受入れ、補い合う環境づくりの推進

学校の教育力

【学校の役割】

- 学校は、人と人とのかかわりの中で知識、技能、技術を教え、心身の育ちを促す場所
- 子ども一人一人の成長を促す教育を行い、家庭や地域に開かれ、支えられた運営の実現

家庭の教育力

【家庭の役割】

- 家庭は、愛情の中で子どもの人への信頼感をはぐくむ基盤となる場所
- すべての教育の出発点として、家庭が子どもの心の育ちと成長を支え、学校や地域の教育活動に参加できるように、社会全体で家庭を支える環境づくりの推進

地域の教育力

【地域に期待する役割】

- 地域は、子どもの社会性をはぐくむ場所
- 北九州市のもつ人の力、まちの力を子どもの教育につなげ、学校や家庭を支えつつ、豊かな活動が展開される環境の整備

教育を支える力

子どもの教育を支えるため、市全体で取り組むべき事項

～ 子どもたちのシビックプライドの醸成 ～

- 本市が誇る文化芸術・歴史などの特性を活かした教育の推進
- 市民総ぐるみで子どもの教育を支える取組みの推進
- 特別な配慮を必要とする子どもの支援
- 少子・高齢化社会を踏まえた公共施設マネジメント